

DPCにおける高額な新規の医薬品等への対応について

○ 診療報酬改定時や期中に新規に薬価収載される医薬品等について、DPC/PDPSにおいては、診断群分類点数表はその医薬品等のデータがない状態で設定されていることから、診断群分類点数表を適用して包括算定することが適切でない場合がある。このため、これら医薬品等について、次期診療報酬改定までの間は、中医協での審議の上、一定の基準に該当する場合に出来高算定することとしている。

○ 平成30年度診療報酬改定において費用対効果評価の試行的実施の評価対象となった薬剤については、薬価調査に基づき価格改定される他の医薬品と異なり、費用対効果評価による価格調整の結果を平成30年度診療報酬改定後の診断群分類点数表に反映させることが困難である。

このため、当該薬剤及びその類似薬効比較方式で保険収載される医薬品を用いる場合は、該当する診断群分類において出来高算定とすることとしてはどうか。

(参考：出来高算定とする薬剤)

薬剤	備考
ダクラタスビル塩酸塩+アスナプレビル	C型慢性肝炎・肝硬変（ジェノタイプ1型）
レジパスビル アセトン付加物/ソホスブビル	C型慢性肝炎・肝硬変（ジェノタイプ1,2型）
オムビタスビル/パリタプレビル/リトナビル	C型慢性肝炎・肝硬変（ジェノタイプ1型）等
ソホスブビル	C型慢性肝炎・肝硬変（ジェノタイプ2型）等
ニボルマブ	根治切除不能な悪性黒色腫 等
トラスツズマブ エムタンシン	HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌
ペムブロリズマブ	ニボルマブの類似薬効比較方式
アベルマブ	ニボルマブの類似薬効比較方式
グレカプレビル水和物/ピブレンタスビル	オムビタスビル/パリタプレビル/リトナビルの類似薬効比較方式
エルバスビル+グラゾプレビル水和物	オムビタスビル/パリタプレビル/リトナビルの類似薬効比較方式
ダクラタスビル塩酸塩/アスナプレビル/ベクラブビル塩酸塩	エルバスビル+グラゾプレビル水和物の類似薬効比較方式